



三原市本郷人権文化センターだより

発行／三原市人権推進課
編集／三原市本郷人権文化センター
所在地／三原市本郷北3丁目16番10号
電話／0848-86-3333
FAX／0848-86-3407

ふれあい交流事業の今年度の行事が決定しました。

- ① 第49回 合同慰霊祭・盆踊り大会
8月2日（土）18時30分～ 本郷人権文化センター
- ② 地域親睦「グラウンドゴルフ大会」
11月2日（日）9時～12時 本郷小学校グラウンド
- ③ センター利用者意見交換会
令和8（2026）年2月6日（金）18時30分～20時30分



※ 気象状況等の事情により、内容の変更・延期または中止する場合があります。

レインボーカラーライトアップを実施

性の多様性への理解を深めるため、三原市役所本庁舎を6色のカラーで6月2日から8日までライトアップしました。
6月はプライド月間と呼ばれ、世界各地で性の多様性の理解の促進に関する活動が行われています。
※レインボーカラーとは、性的マイノリティの人たちの尊厳や多様性を表した6色のこと。



平和パネル展を開催します「核兵器と戦争に関する16の問い展」

今年は被爆・終戦80年を迎えます。核兵器廃絶と平和への願いを継承するためのパネル展です。

日時	場所
7月18日（金）～31日（木）	大和支所 久井保健福祉センター
8月5日（火）～18日（月）	イオン三原店、三原市役所1階
8月20日（水）～9月4日（木）	フジグラン三原店 船本コミュニティセンター



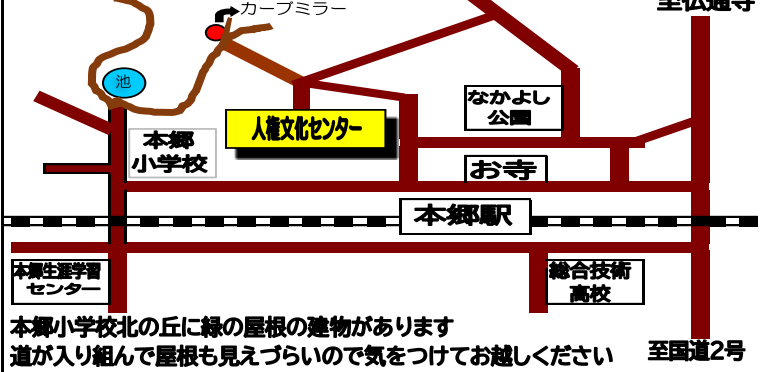
人権相談

人権侵害や差別などでお悩みの方は、人権相談員にご相談ください。相談は無料で秘密は守られます。気軽に相談してください。



- とき 土・日・祝日は除く 10時～16時
- ところ 三原市本郷人権文化センター
- 電話 0848-86-3333

三原市本郷人権文化センター略図



人権のひろば



「^{わたし}私^くらしく暮らせるみはらプラン」～^{こせい}個性と^{のうりよく}能力が^{はつき}発揮できる^{しゃかい}社会をめざして～
(^{だい}第4次^じ三原市^{さんげん}男女^{にんご}共同^{きょうどう}参画^{さんかく}プラン) ^{れいわ}令和4(2022)年^{ねん}3月^{がつ}施行^{せこう}について^{しょうかい}紹介していきます。

【第11回】

市ホームページ2次元コード



第4次プラン(2022(令和4)年度～2026(令和8)年度)の^{きほんもくひょう}基本目標

■ 基本目標 1: ^{かんきょう}環境づくり



^{かてい}家庭や^{ちいき}地域における
^{すいしん}男女共同参画の推進

^{しょくば}職場や^{など}地域等における
^{じょせい}女性活躍の推進



■ 基本目標 2: ^{あんしん}安心・^{あんぜん}安全づくり



^{しょうがい}生涯を通じた
^{けんこう}健康づくり

^{ささあ}ともに支え合う
まちづくり

^{でいーがい}D V等あらゆる
^{ぼうりよく}暴力の根絶



■ 基本目標 3: ^{ひと}人づくり

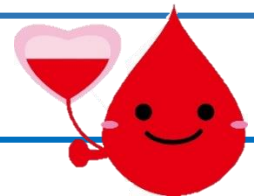


^{こうほう}広報・^{けいはつ}啓発の
^{そくしん}促進

^{まな}学びの^ば場の
^{じゅうじつ}充実



★^{なん}きょうは^ひ何の日? ^{がつ}7月 人権カレンダー



^{がつ}7月1日～31日 ^{あい}愛の血液助け合い運動月間

国は、都道府県、日本赤十字社と協力して、血液事業を安定的に継続していくため、運動月間を設けています。多くの患者さんの病気や治療に使われている血液製剤は、献血による血液からつくられています。血液製剤は人工的につくることができず、長い間保存もできません。我が国の少子高齢化の影響は血液事業にも及び、献血ができる人口(16歳～69歳)は減少しています。また、近年は若年層の献血者が減少している傾向にあります。大切な命・健康を守るため、困っている人に手を差し伸べる「思いやりの心」を育てなければなりません。